

# ナンプレ難問 10

2017/08/30

ナンプレ独学で作成できる問題の難しさには限界があります。そこで、時間が掛かろうがレベルの高い問題を作成するためのソフトとしてナンプレ難問 9 を作成しました。ナンプレ独学で解放手順を調べたり、他の同様の解法ソフトで解かすのも面白いものです。

希望する問題が作成されるまでにはかなりの時間が掛かります。マルチコアタイプの CPU (i5 以上) なら CPU の力に見合った数だけのナンプレ難問 9 ソフトを同時に立ち上げて実行することもできます。

問題は最大 10 問 **デスクトップ上** に下記のルールに従って作成されます。

## 作成されるファイル名

問題グレード：上級問題

ファイル名ボックス：**A**

問題レベル：20

## 上記の設定した場合の例

ナンプレ上級問題 **26****A**-01.csv

ナンプレ上級問題 **20****A**-02.csv

ナンプレ上級問題 **21****A**-03.csv

・

・

・

ナンプレ上級問題 **24****A**-10.csv

問題グレードに続く数字は作られた問題のレベルを表しています。

最後の 2 桁の数字は問題に振られた連番を表します。

デスクトップ上に同じ名前のファイルがあると **上書き** されます。

## 操作方法

ソフトを立ち上げて、問題作成をクリックします。  
下図のようなメッセージが現れます。

- 1：最上段で作成したい問題のグレードを選択します。
- 2：ファイル名のボックスには、複数のナンプレ難問9を立ち上げたときにファイル名が重複するのを避けるために数字か文字を入力します。
- 3：問題レベルは作成する問題の最低レベル値を設定します。  
設定値が大きいと問題作成に時間が掛かります。
- 4：深読み数は問題作成時の試行錯誤の最大回数を設定します。  
大きな値を設定するとレベルの高い問題ができる可能性は増しますが、逆に問題1問作成にかかる時間が増加します。
- 5：OK ボタンをクリックするとプログラムがスタートします。  
問題が作成されると画面に作成されたファイル名が表示されて、通常は 10 問作成されるとプログラムは終了します。  
途中で打ち切りたい場合はリセットをクリックしてください。

問題レベルの設定によっては何時間もかかることがあります。「寝る前にスタートさせて朝起きると何問かができている」的な使い方になります。このとき電源管理でスリープモードへの移行をしない設定が必要です。